



気づきがあって 思いがあって 頑張れる あの 園部中学校

<https://www.kyoto-be.ne.jp/sonobe-jhs/cms/>

※各行事の様子をアップしています！

1学期が終了し、夏休みが始まっています



月日が経つのは早いもので、1年生では67日間の、2・3年生では69日間の1学期が終了し、7月17日(金)には終業式を行いました。この一学期間、いろいろなことがありましたが、学校の予定を大きく変更することなく、無事に第一学期を終えることができましたのも、保護者の方や地域の皆様のご理解とご支援、ご協力のおかげであると深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

終業式の式辞の中で、私から子どもたちには大きく2つの点について話をしています。

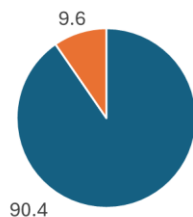
1点目は、4月の始業式や入学式の中で、私から子どもたちに、ともに目指していきたくないと訴えた本校の教育スローガンにある、『全校生徒が楽しく通うことのできる』園部中学校であったかどうかの振り返りについてです。

4月の始業式や入学式の式辞の中で皆さんに伝えしたように、今年度の園部中学校の教育スローガンは、「気づきがあって、思いがあって、頑張れる、あの『全校生徒が毎日楽しく通うことのできる』園部中学校」です。まず始めに、一学期の終業式という節目にあたり、皆さんがどうであったか、一緒に振り返ってみたいと思います。6月末にとった「学校生活アンケート」で、「楽しく通えている」と答えた人の割合は、1年生では90.4%、2年生では96.1%、3年生では92.8%であり、学校全体では、93.1%でした。1年前の結果と比べると、2年生で15%、3年生で10%高くなっていますので、良くなっていることが分かります。1年生の90.4%も、昨年の1年生より高い割合になっています。(※終業式式辞から一部抜粋)

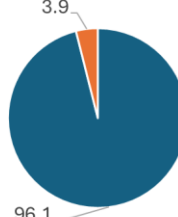
学校に楽しく通っている (全体)



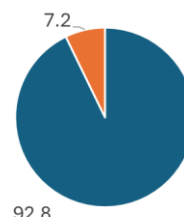
(1年生)



(2年生)



(3年生)



しかし残念ながら、この一学期間、トラブルがなかったかといえ、そうではありませんでした。特に私が気になったのは、子どもたちの中で、人の容姿をからかったり、お互いに嫌なことを言い合ったり、そのことで喧嘩になったりしたことが、どの学年にもあったことです。自分がしてしまったことを振り返る前に、自分もこんなことをされていたと主張することもありました。子どもたちには、「人が集団で生活を共にする以上、トラブルはあるものだが、大切なことは、なぜトラブルになってしまったのか、どうしたらよくなったのかを振り返り、人権学習等で学んだことを活かしながら、次に自分がどうするかをしっかりと考え、行動することである。」と話しました。

2点目は、地域での過ごし方についてです。この一学期間の子供たちの登下校の様子や、放課後・休日の地域での過ごし方について、地域の方から心配の声が多数学校に寄せられています。子どもたちには折に触れて担任等から話をしていますが、7月6日(月)には直接私から子どもたちへ、「地域とともにある園部中学校」というタイトルで話をした経過があります。

この間皆さんに私から話をし、『地域での過ごし方』について振り返ってもらう機会を持ちました。皆さんの書いた感想を見ると、「自分はルールやマナーを守って地域で過ごすことが出来ている」と書いている人がたくさんいて、とても心強く思いました。感想の中に、「地域の人は優しいと思った」や、「この子たちなら大丈夫だなと地域から思ってもらえるように、普段からの生活態度で自分たちの気持ちを示したい」等、私が話したことをしっかりと受け止めた内容の感想がたくさんあり、頼もしくも思いました。「学校や家を一步出たらそこは地域」、「遊んでいい場所、遊んでいい内容を正しく判断し、決められたルール、マナーを守って、皆さんも含めた地域の人全員が、安全に安心して生活できるよう『意識すること』」、このことをもう一度この場で全員で確認しておきたいと思います。(※終業式式辞から一部抜粋)

夏休みは子どもたちが地域で過ごし時間も多くなります。特に交通については、自転車であっても徒歩であっても、ルールを守って、自分や地域の方の安全を第一に考えた行動をとってもらいたいと思います。友達と過ごす時間は楽しいと思いますが、それだけにその中で没頭してしまい、つい周囲に目が向けられなくなってしまいます。子どもたちには常に「地域の一員としての意識を持つ」ことを話しました。ご家庭でもこの夏休みにお子様と地域での過ごし方について振り返っていただく時間を取っていただきますと幸いです。よろしくお願いいたします。



地域とともにある「園部中学校」



先ほども少し触れましたが、7月6日(月)に私から直接子どもたちに、「地域とともにある園部中学校」というテーマで講話を行いました。この講話の目的は、子どもたちに、自分も園部という町に住む地域の一員であること、地域の一員として果たすべき役割があること、その役割を常日頃から意識して行動すること、を子どもたちに伝えることです。子どもたちは日頃から、学習や部活動、学校行事や地域の取組に、地域にある園部中学校の中学生として浚渌と取り組むその姿で地域を元気にしているその一方で、登下校の様子や交通ルール、公園や公民館などの公共施設での過ごし方といったマナーの面で、地域の皆様に心配をかけているところがあります。禁止されている場所で川遊びや釣りをされていて心配をかけたこともありました。

子どもたちには、本校はこの園部の町で何度か校舎の場所を変えながらも、約80年もの間、ずっと地域に見守られてきて今があること、地域は子どもたちのこと「地域の宝」と思っていること等を紹介しました。4月、不安な中で子どもたちの登下校を見守っていただいたのも地域の方々でした。熱中症が心配される真夏のこの時期、登下校中に体調が悪くなってどうしようもないときには、地域にある「こども110番の家」が子どもたちを受け入れて下さいます。その園部町で、園部中学校の中学生として皆さんが果たすべき役割とは何か、意識すべきこととは何か、地域でどうすべきか、今回の校長講話がそういったことを考えるきっかけになれば、と思っています。



皆さんは、園部中学校がいつから始まっているか、知っていますか？

- ①1907年(明治40年)
- ②1927年(昭和2年)
- ③1947年(昭和22年)
- ④1967年(昭和42年)

昭和22年 4月10日(木)
京都府船井郡組合(園部町・川辺村)立 園部中学校 設立認可
5月3日(土)
開校式・入学式挙行
校地：園部内林町33(旧青年学校校舎使用)

【位置】
京都府船井郡園部町字内林小字今林三十三番地
【生徒数】
1年 男子 110名 女子 112名 計 222名
2年 男子 115名 女子 87名 計 199名
3年 男子 41名 女子 31名 計 82名
14学級 総計 496名
初代校長先生のお名前は、
小峯菊次郎 校長先生で、当時52歳でした。

昭和32年 4月20日
園部町立園部中学校と改称
昭和38年 3月20日
新校舎完成 校地：園部町小桜町26の2
平成7年 4月2日
新校舎竣工式 校地：園部町横田六反田30

夏本番を前に、救急救命講習を実施しました



7月1日(水)、校内「救急救命講習」を行いました。前半は、本校の北村養護教諭を講師として、これからリスクが高まる、①熱中症 ②脳貧血 ③過呼吸 ④蜂刺され のそれぞれについて、発症・発生した場合、どのような対応をとる必要があるのかを教職員で確認しました。後半は、保健体育科の教諭が中心となって、普段保健の授業で生徒に行っている授業をベースに心肺蘇生法についての動画を視聴した後、南丹高校から借用した訓練用の人形を使って、グループに分かれて心肺蘇生を実践しました。心臓マッサージや人工呼吸、AEDの使い方等について確認し、最後は実際にその場に居合わせたこと想定して、役割分担を行い、役割に沿って、救急救命に関する一連の流れを実践しました。本校では、毎年夏休み前に、このような「救急救命講習」の研修を行っています。

夏休み、学校の自習室を開放しています！

8月は、以下の日時に自習ブースを開放しています。家とは異なる環境で学習に集中したい人、是非活用を！

8/4(火) 9:00～12:00 8/19(水) 11:00～15:30
8/5(水) 講習後～15:30 8/20(木) 11:00～15:30
8/6(木) 11:00～15:30 8/21(金) 9:00～12:00

特に3年生の皆さん、9/2(水)の校内学カテストに向けて、自習ブースで自主学習を進めましょう！
数学の質問は、直接校長室にGo！

8/24(月) 講習後～15:30
8/26(水) 11:00～15:30
8/27(木) 11:00～15:30
8/28(金) 11:00～15:00

今後の行事予定

8/3(月) 夏期講習①
8/4(火) 夏期講習②
府吹奏楽コンクール
8/5(水) 夏期講習③
8/8(土) 南丹市人権講演会
8/10(月) 学校休業日(～16(日))
8/20(木) 市長と語ろう私たちの町づくり
8/24(月) 夏期講習④
8/25(火) 夏期講習⑤
8/31(月) 始業式 ※9/1(火)から給食開始



夏休み

